

Rowen

Produced by TOMMYKAIRA

*Carbon Steering
for Audi A4 Debut!!*



AUDI A4 S-LINE STEERING

- AUDI A4 S-LINE (B8) 2008.3~
- Black Carbon x Red Stitch
- Silver Carbon x Silver Stitch
- Red Carbon x Black Stitch

www.rowen-tk.com www.tommykaira.com



AUDI A4 S-LINE/S4/A4 (B8系) 2008.3~	
Front Spoiler	FRP ¥71,400
	Wet Carbon ¥92,400
Rear Under Diffuser	FRP ¥71,400
	Wet Carbon ¥81,900
Fog Lamp Cover with LED (S-LINE only)	¥73,500
LED Back Fog Lamp (Lamp only)	¥35,700
LED Back Fog Lamp (with Relay)	¥44,100
PREMIUM 01S [Four both side exit] (non Slide)	¥278,250
PREMIUM 01S [Four both side exit] (Slide+70mm)	¥299,250
High Performance Brake System 4POT 355Φ	¥367,500
LED Illumination Emblem	Coming Soon

AUDI TT (J8系) 2008.3~ (for normal only)	
TFSI FF / quattro Center Muffler Diffuser Set	FRP ¥207,900
	Wet Carbon ¥260,400



AUDI A5 S-LINE 8T 2008.10~	
Front Bumper	
Side Step	
Rear Bumper	
Trunk Spoiler	
PREMIUM 01S [Four both side exit] (Slide+70mm)	
Coming Soon	



BREAKING NEWS for EURO

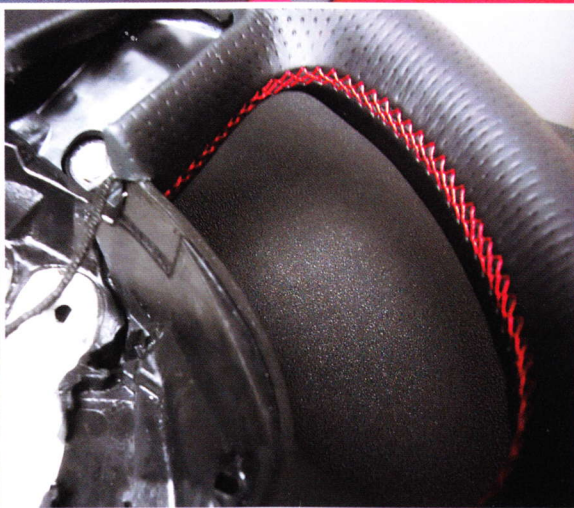
ROWEN X AUDI A4

ロウエン X アウディ A4



アウディA4用カーボンステアリング ついに完成!

CALL>>>ROWEN produced by TOMMY KAIRA
(ロウエン・プロデュースド・バイ・トミーカイラ)
[0565]52-8555 www.rowen-tk.com



アウディ専用のラインナップを続々と増やしているロウエンから、待望の異形ステアリングホイールが登場した。これまでも純正ステアリングホイールのグリップ部をカーボン化した製品を用意したが、今回のプロダクトはアウディ TT や R8 に用いられるのと同じ、ステアリングホイール下部分になっているタイプ。実はアウディ純正のタイプは、センターパッドからステアリングホイール形状が大幅に違って、A4に軽い加工を施すことは不可能。そこでロウエンでは全型をこして、A4に装着できるように開発したのである。

ディテールを見てみると、グリップの形状に似ているが完全なるオリジナル。握り心地も元々よく走らせたときにはとくにいい感じ。に使われるステッチ（通称ユーロステッチ）について、ハイクオリティーなのが一目瞭然。ステアリングホイールのトップ部分はカーボンといるし、もちろんレッドやブルー、シルバー別のカラーも選べるようになっている。またレムにはROWENとS-Lineのロゴのどちらも

お値段はお値打ち価格の9万円。当然、対応品となっている。



ステアリングホイールのボトムがフラットになっているためスポーティー。シングルフレームグリル型センターパッドを残しながらこの形状なのがうれしい。ステッチ部にはユーロステッチという縫い方が使われる。このあたりの仕上げが出来映えを左右するのだが、ロウエン製はバツグン。左下は並行してラインナップされるカーボングリップタイプ。純正ステアリング加工品だ。ちなみに純正ステアリングは13万5000円もするので、ロウエンの製品がいかにリーズナブルかわかる。

A5 スポーツバック 完成間近!

待望のA5スポーツバックのエアロキット開発プロジェクトが終盤を迎えた。写真をご覧になってもらえればわかるように、モックアップの形はかなりできあがってきている。ロウエンでは、コンセプトカーやメーカー試作車を作るかのような行程でエアロパーツの製作を進めているから、時間はかなりかかってしまうが、そのクオリティーはだれもが納得するものになるはず。おそらく12月発売号あたりで、完成車を紹介できるはずだ。

